

A close-up photograph of a Quattro X suture anchor. The anchor is a light tan, cylindrical device with a series of horizontal ridges. A blue and white braided suture tape is threaded through the anchor. The background is a soft, out-of-focus white.

# Quattro<sup>®</sup> X Suture Anchor with BroadBand<sup>™</sup> Tape

for Medial Row Fixation in Rotator Cuff Repair

Surgical Technique



ZIMMER BIOMET  
Your progress. Our promise.<sup>®</sup>



### BroadBandテープ付きQuattro Xスーチャーアンカー

Quattro X スーチャーアンカーはポリエーテルエーテルケトン（PEEK）製で、5.5 mm と 6.5 mm のサイズがあります。

また、「ノンスライディング」および「スライディング」の BroadBand テープが利用できます。

「ノンスライディング」Quattro X アンカーには、ノンスライディングBroadBand テープ(青)1本とスライディングBroadBand テープ(白緑)1本の計2本が装着されています。

「スライディング」Quattro X アンカーには、スライディングBroadBand テープ（青および白緑）2本が装着されています。

「ノンスライディング」で行えるアンカー手技：

- Suture bridge 法
- 内側 Pulley 法
- 内側 Rip Stop 法

「スライディング」で行えるアンカー手技：

- Single Row 法による修復
- Double Row 法によるノット修復

### 使用方法

Quattro X アンカーを適切に挿入するには、Quattro X アンカー専用の器械を使用してください。

#### Quattro Xスーチャーアンカー専用器械

柔らかい骨質用 5.5/6.5 mm用オウル



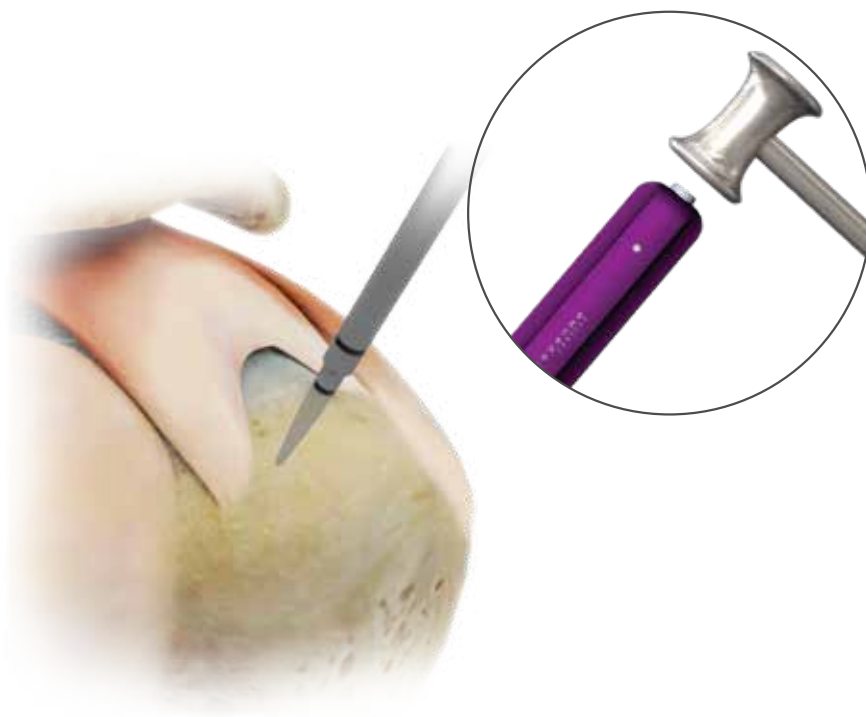
5.5 mm用タップ



硬い骨質用

6.5 mm用タップ





## 部位の前処理

### Step 1

シェーバー／バー／ラスプを用いて、アンカー挿入部位を覆っている軟部組織を除去します。

## パイロットホールの作製

### Step 2

Quattro X オウル (5.5 / 6.5 mm) を解剖学的フットプリントの内側縁の骨に垂直に配置します。5.5 mm アンカーの場合は 1 本目のレーザーエッチングラインが骨表面と同じ高さになるまでオウルを打ち込み、6.5 mm アンカーの場合は 2 本目のレーザーエッチングラインが骨表面と同じ高さになるまでオウルを打ち込みます。

👁 **補足：** 硬い骨質の場合は、適切な Quattro X タップ (5.5 mm または 6.5 mm) を用いてパイロットホールを作製します。



## Quattro Xアンカーの挿入

### Step 3

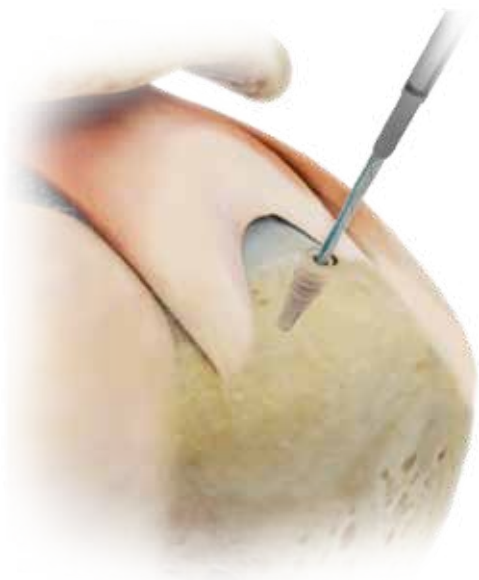
パイロットホールに Quattro X アンカーの先端部を挿入します。インサーターのシャフト上の水平のレーザーエッチングラインが骨表面と同じ高さになるまで、Quattro X アンカーを時計回りに捻って挿入します。

👁 **補足：**スーチャーを正しい向きにするために、インサーターのシャフト上の垂直なレーザーエッチングラインが組織の辺縁に面している、または隣接していることを確認します。

## スーチャーの抜去

### Step 4

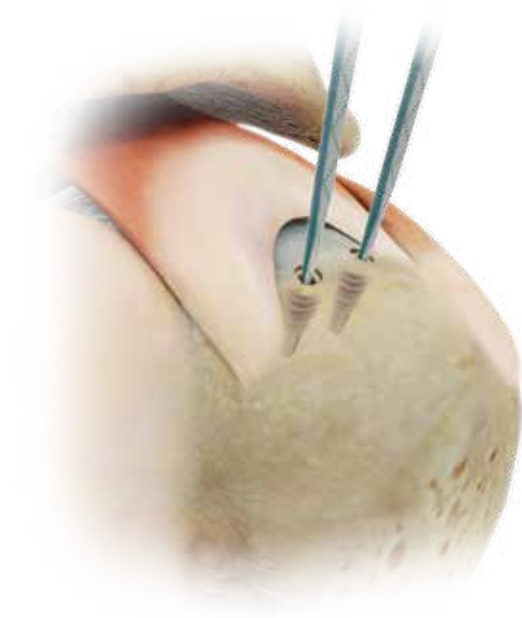
インサーターハンドルからテープを完全に引き出し、クリートから引き離します。



### インサーターの抜去

#### Step 5

インサーターハンドルをゆっくりと引き戻して、インサーターシャフトをアンカーから外します。

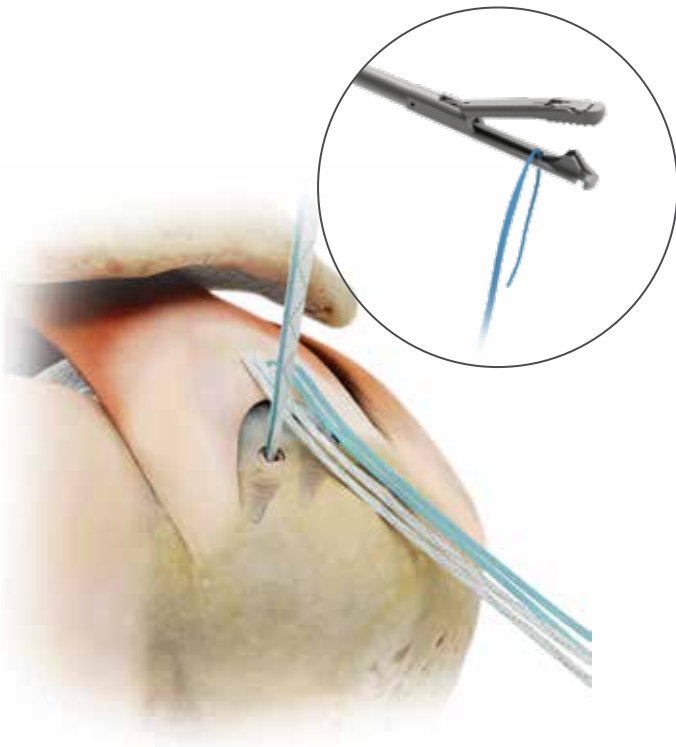


### オプション

#### 内側列への2個目のアンカーの挿入

#### Step 6

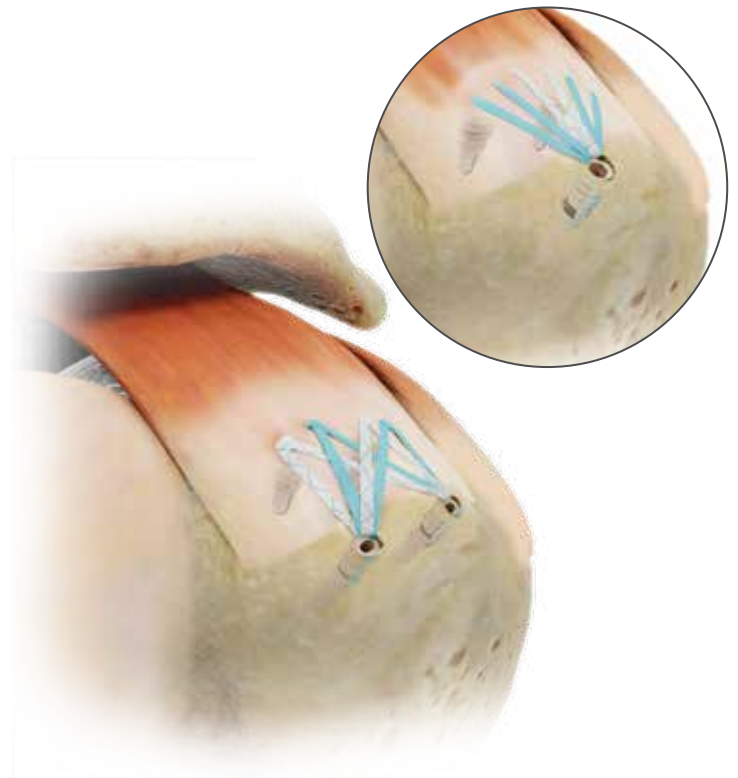
必要に応じて、Step 1 ~ 5 を繰り返して、内側列に2個目の Quattro X アンカーを挿入します。



## スーチャーの装着

### Step 7

Mamba GT スーチャーパッサー (CM-9010GT) を用いて、BroadBand テープ/スーチャーを組織に通します。



## 修復の完了

### Step 8

選択した手技で修復を完了します。

#### 鏡視下ノットタイイング法の場合：

「スライディング」アンカーを用いている場合には、必ず最初に青のテープを結紮してください。両方の BroadBand テープを容易にスライドさせることができます。

#### Suture bridge 法による修復の場合：

BroadBand テープ (最大 6 本) を Quattro Link ノットレスアンカーに装着して修復を完了します (詳しい手術方法は「Quattro Link アンカー手術手技」を参照してください)。



## Ordering Information

### Quattro X スーチャーアンカー

|               | カタログ番号     | 品名                                |
|---------------|------------|-----------------------------------|
| スーチャー         | CM-9255X3  | 5.5MM #2 青 / 白青 / 白黒              |
|               | CM-9265    | 6.5MM #2 青 / 白青                   |
| BroadBand テープ | CM-9255BG  | 5.5MM ブロードバンドテープ ノンスライディング 青 / 白緑 |
|               | CM-9265BG  | 6.5MM ブロードバンドテープ ノンスライディング 青 / 白緑 |
|               | CM-9255BGS | 5.5MM ブロードバンドテープ 青 / 白緑           |
|               | CM-9265BGS | 6.5MM ブロードバンドテープ 青 / 白緑           |

販売名：Quattro X スーチャーアンカー

医療機器製造販売承認番号：30200BZX00073000

### Quattro X リニューザブルインストゥルメント(未滅菌)

|  | カタログ番号  | 品名              |
|--|---------|-----------------|
|  | CM-9200 | 5.5/6.5MM 用 オウル |
|  | CM-9201 | 5.5MM 用 タップ     |
|  | CM-9202 | 6.5MM 用 タップ     |

販売名：靱帯再建用手術器械

医療機器製造販売届出番号：13B1X10228ST0005

## 適応および禁忌

### 適応

BroadBand テープ付き Quattro X スーチャーアンカーは、腱板の修復において骨に軟部組織を生着させるために使用することを意図しています。

### 禁忌

- 1) 適応の項に記載されている以外の手術手技
- 2) 感染症を発症している
- 3) 骨が不十分または未成熟などの状態の患者
- 4) 治癒の過程を妨げる可能性がある不十分な血液供給または感染症の既往歴
- 5) 異物への過敏症（物質への過敏症が疑われる場合は、器具の挿入前に試験を完了しておく必要があります）
- 6) 医師は、未成熟な骨内にある器具に対して慎重に判断する必要があります。
- 7) 本器具を挿入する際、骨端線を叩いたり、破損させたりしないでください。
- 8) 術後指導を守ることのできない可能性のある状態



## ジンマー バイオメット

本社 〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目11番1号 住友不動産芝公園タワー15階  
Tel. 03-6402-6600 (代表) Fax. 03-6402-6620  
<https://www.zimmerbiomet.com/ja>

- カスタマーサービス (商品のご注文) ..... Tel. 0463-30-4801  
Fax. 0463-30-4821
- 製品のお問合せ ..... Tel. 03-6402-6619

営業拠点: 札幌、仙台、高崎、千葉、東京、吉祥寺、横浜、金沢、松本、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡